

# 岩手県立大迫高等学校 三つの方針（スクール・ポリシー）

## 1 学校教育目標

地域の文化と伝統を尊重し、社会の発展に貢献する知・徳・体の調和のとれた人材育成

## 2 三つの方針（スクール・ポリシー）

	スクール・ポリシー
グラデュエーション・ポリシー	<p>【全日制・普通科】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者と協働しながら、地域の課題を見出し、解決する力を育成します。</li> <li>・個々の特性を理解して、自己実現する力を育成します。</li> </ul>
カリキュラム・ポリシー	<p>【全日制・普通科】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進路希望（進学・就職）の実現のため、普通教科を中心とした基礎基本の定着を重視した学習活動を行います。</li> <li>・幅広い選択科目を設定し、進路希望達成のための学習活動を行います。</li> <li>・地域産業「ぶどうづくり」について、地元農家や地元企業、地域行政と連携し、体験活動を通して地域社会に必要な人材となるための取り組みを行います。</li> <li>・地元の伝統芸能「早池峰神楽」や昔話の語り部体験、地域活性化のためプロジェクト活動を通して、郷土に誇りと愛着を持つ心を育む学習活動を行います。</li> </ul>
アドミッシヨン・ポリシー	<p>【全日制・普通科】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然豊かで静かな環境の中で、自分を成長させたい。</li> <li>・他者と共に高校生活を送り、他者を尊重したい。</li> <li>・自らの強みを更に高めたい。</li> <li>・地域の文化・産業の理解を深め、地域を支える人材になりたい。</li> </ul>

3 連携先（魅力化協働パートナーの分類に○を付ける。複数可。）

	魅力化協働パートナー（団体名・個人名）	地域 *1	大学 *2	産業 *3	その他	学校運営協議会委員*4
1	大迫総合支所 藤原 克典	○				
2	大迫総合支所 吉田 真理	○				
3	大迫総合支所 小原 悠	○				
4	大迫高校同窓会 佐藤 哲夫				○	
5	かんだハウス 鈴木 寛太	○				
6	岳神楽保存会 小国 朋身	○				
7	たんぽぽの会 高橋 則子	○				
8						
9						
10						

\*1 地域の行政機関、事業者、地域活性化に取り組む機関・団体及び個人

\*2 大学等、国の機関又は国際機関、国際的な活動に取り組む機関・団体及び個人

\*3 企業、産業技術研究機関、産業振興に取り組む機関・団体及び個人

\*4 学校運営協議会委員に委嘱されている場合に○をつける。

#### 4 特色ある教育課程（探究）

具体的な 内 容	<ul style="list-style-type: none"><li>・大迫町の特産品である「ぶどう」に触れ、ぶどう（栽培、加工（ワイン等）、販売）に関して、地元企業や地元農家、行政との連携・協働により、主体的、探究的な学びを推進する。</li><li>・大迫町に伝わる伝統芸能「早池峰神楽」や「昔話の語り部」を、地元団体に指導を受け、伝統芸能の継承に触れ、地域を愛する人材を育成するための体験的な学びを推進する。</li><li>・地域の活性化のために、地域住民と協働し、地域課題に応じたプロジェクトに積極的に参画して探究的な学びを推進する（R4は「ベンチ・プロジェクト」、「ドローン・プロジェクト」に参加）。</li></ul>
-------------	---

#### 5 選択的導入の検討状況

<ul style="list-style-type: none"><li>・花巻市の県外受け入れ制度「高校生おおはさま留学生」を取り入れ4年目を迎える。第1期生は今春卒業した（宮城県仙台出身、岩手県内企業へ就職）。現在は「高校生おおはさま留学生」として3年生女子1名（岩手県北上市出身）、1年生2名（宮城県仙台市出身男子、岩手県紫波町出身女子）の計3名が在籍している。</li><li>・「通級による指導」制度を取り入れて2年目となる。個に応じた指導が柔軟的にできるよう教育課程を設定し、生徒1人ひとりに応じた指導を実践している。今年度より、「通級による指導」を3年次で本格的に運用している。</li><li>・大迫地区の特産品である「ぶどう・ワイン」が縁である花巻市の姉妹都市オーストリア国・ベルンドルフ市との生徒間交流が行われている。例年、交換留学によりお互いの地域の理解を深めている（R2・R3は中止）。</li></ul>
--